- 1 農林産資源のブランド化

地元のうるしを使ってオリジナルの漆器を開発 郷土料理を食べる器 "えっぺ椀"

昭和55年よりうるしの主産地として産業の振興を図ってきた真室川町では「うるしセンター」を核として、住民や学生、専門家等が参画するワークショップを開催し、地元のうるしを使用した地元の伝統料理を食すための漆器を開発した。町民割引等によってその商品の販売促進を図るとともに、うるしの「掻き子」や「塗り師」の研修によって産業の振興に努めている。

背景と課題

植林されたうるしの活用

真室川町は山形県の最北端に位置し、三方を急峻な山地で囲まれており、町の87%が山林で占められている。古くから天然うるしの自生地であったこともあり、昭和55年に「うるしの主産地」づくりを目指して町内に約1.3ha、2万本のうるしを植栽し、町の新たな産業として取り組み始めた。昭和58年に会員28名による「うるしの会」を結成。講演会や講習会、うるし掻きの実習などの活動を進め、昭和62年に「うるし産業振興プロジェクト計画」を策定。平成2年に林野庁の「林業集落振興対策事業」を活用して「うるしセンター」を建設し、町と「うるしの会」が連携して植栽から漆器の販売まで一貫した産業を促進してきた。

しかし、うるしを採取する「掻き子」や漆器職人の不足、高価な漆器の 販売不振などの問題もあり、町の主産業として確立しない状況が続いてい た。



取組のきっかけ

郷土料理は地元の器で!

うるしセンターでは、一般的な汁椀や皿、お盆など生活の中で普通に利用しやすい漆器が製作されており、地元のデザインに優れた商品を選定、 顕彰する事業で受賞するなどの実績を誇るものの、地元での利用は芳しく なく、うるしセンターとしても地元での普及が課題と考えていた。

そのような中、町の食を見直すために主婦層で結成された「食べ事会」 の活動の中で、郷土料理に適した器が必要ではないか、との話が出され、

うるしセンターが平成13年度よりうるしの 啓蒙活動のひとつとして周辺地域の学生を 対象として行っている漆器づくりのワーク ショップの場において、地元に愛されみん なに使ってもらえる商品を開発すべく、う るしセンター、学生、主婦層、専門家を交 えた検討がなされるようになった。



真室川町 うるしセンター

所在地:〒999-5301

山形県最上郡真室川町

川ノ内4394 連絡先:0233-62-2033 (TEL&FAX)

山形県真室川町

総人口:9,740人 高齢化率:31.6% 世帯数:2,967世帯 総面積:374.29 km





地域住民の参画による商品の開発で、地元での販売を促進

取組1

ワークショップによる商品開発

うるしセンターでは平成13年度より、うるしの 啓蒙普及活動の一環としてうるしを学ぶ学生達を 対象にワークショップを開催している。そこに地 域の郷土食を見直す「食べ事会」と「うるしの会」 が加わり、真室川の伝統料理に適した漆器の開発 を実施した。伝統料理を作り、それにまつわる様々 な話をしながら食事会を行い、その後「真室川の 食卓に欲しい器」について意見を交換し、複数の 案の中からコンセプトに最も適したものを選出。 真室川の伝統料理を注ぐために考案された器は 「えっぺ(いっぱい)椀」と名付けられ、地元に親し みのある作品となっている。



取組2

町民特別割引

完成したえっぺ椀は、地元のうるしを使用して おり高価である。しかし、町の住民への普及を図 るべく、町民への特別割引を実施している。

うるしの植林

昭和55年にうるしの主産地化を目指し、1.3ha の面積に約2万本のうるしを植林した。その後、「うるしの会」によって、植林及びうるし掻きが継続され今日に至っている。現在うるしの掻き子は2名、年間約40kgの採取を行っている。

取組4

取組8

掻き子及び漆器職人の研修

真室川町では、うるしの掻き子及び漆器職人(塗り師)の研修生受入れを支援しており、うるし文化の継承に取り組んでいる。



戚 黒

山形エクセレントデザイン奨励賞

センターで従来から製作されていた椀や皿、お盆などは、どれも一般的に利用しやすく、平成15年に山 形エクセレントデザイン*の奨励賞を受賞している。

*山形エクセレントデザインは県内で企画開発し、生産された製品の中から、優れた製品を選定・顕彰する事業として平成9年度から開催されている。

研修卒業生による工房開店

うるしセンターで漆器づくりの研修を修了した人の中には、自ら町内に工房を開店し、漆器の製作と 販売を営んでいる人が複数いる。

地元での販売促進

地元郷土料理を食べるためのデザインが評価され、地元の商品に対する愛着や町民特別割引の導入によって、町内での「えっぺ椀」の売上が増進しているほか、周辺の旅館等からの大型注文も入っている。